

令和4年度

ほけんだより 7月号



R4.7.7 生目台ピノキオこども園 看護師

梅雨明けとともに、今年も暑い夏の季節が朝の園庭では、子ども達が元気いっぱい

この先、暑さが厳しくなると、マスクも様子を見ています。早く新型コロナウイルス



やってきました。

遊んでいます。しかし、長びく新型
まま、園庭で遊ぶ子ども達もマスクを

大変です。特に、熱中症など気を付けなが
感染症が終息し、子ども達が色々な活動が

この夏の子どもの感染情報によりますと、
感染性胃腸炎やRS ウイルス感染症
など増えているようです。

鼻やのどの粘膜にウイルスがついて感染し
ます。

外出後、トイレの後など石鹸と流水で手を
しっかり洗いましょう。また、肉や卵などの
食材はしっかり加熱し、生肉などの調理後、
包丁やまな板は、熱湯や洗剤などでしっかり
洗って使いましょう。

また、コロナウイルス感染症も心配です。
タオルの共用は避けましょう。

子どもさんに発熱や咳、鼻水、下痢など
一つでも症状がある時は、早めの受診、治療
を心がけましょう！

歯科健診があります
7月8日(金)
13:00~

野山の遊びに
気をつけましょう！

～マダニ感染症～

ご存じですか。今年は例年より多いそう
です。夏になると、野外での活動が多く
なります。今年は例年になく発生が多い
そうです。

森や草むらに入る時は、長袖、長ズボン
で、そして“虫よけ”などの使用もよい
そうです。

野山に入った後、発疹、発熱などあった
場合は、すぐに病院受診をしましょう！



あつ～い夏

気をつけましょう！熱中症

夏の強い日差しや高熱、多湿の気候は子どもの身体に
大きな負担がかかります。

また、子どもは大人より体温調節がうまくできなかつ
たり、十分な水分補給ができなかつたりします。

外遊び、室内、車の中、どこでもおこります。
しっかり気をつけましょう！！

熱中症かな？
と思ったら



1. 涼しいところで休ませる
身体を冷やす
2. 水分補給、イオン飲料など塩分の入った水分
を補給しましょう！

こんな時にはすぐに医療機関へ！
※救急車もあります



1. 意識がない
2. 水分が飲めない
3. 呼吸、脈が弱い
4. 熱が下がらない、上がる

新型コロナウイルス感染症

～人からうつらないように自分を守りましょう
また、人にうつさないように 気をつけましょう～

- ① マスクを続けましょう
- ② こまめな手洗い、手指の消毒をする
- ③ 3密(密集・密接・密閉)は避けましょう
- ④ 流行している地域(県外)への往来後は
自覚症状に注意し、検査も考慮しましょう